

情報漏洩を防ぐブリッジ型ファイアウォールを開発 ネットエージェント株式会社

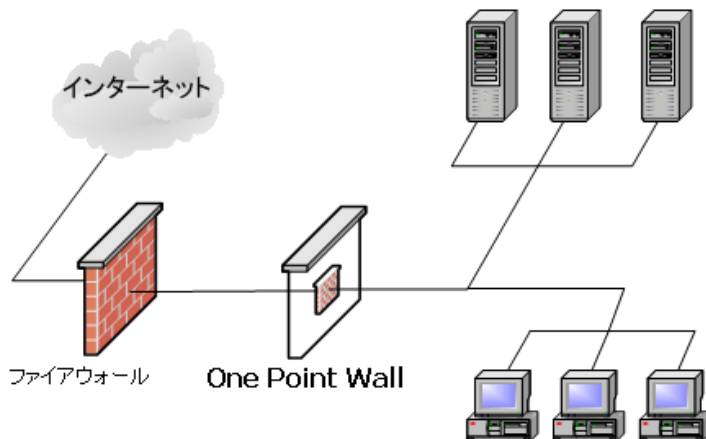
開発の経緯

- 近年、Winnyと呼ばれるファイル共有ソフトのウイルスを介した情報漏洩被害は、単に個人情報の流出にとどまらない、深刻な社会問題となっています。悪意がなくともパソコンにWinnyがあれば誰でも被害にあってしまう可能性があります。
- 本事業では、一般的なファイアウォールでは防ぎきれないコンテンツを、個別に判断してブロックする、ブリッジ型ファイアウォールを開発しました。

製品の特長

<製品名:One Point Wall>

- 1つのOne Point Wallで、ファイル共有ソフト、匿名掲示板への書き込み、スパイウェアなど、さまざまな通信をブロックすることが可能となっています。
- 本製品は、外部からの不正アクセスを防止するだけでなく、内部からの情報漏洩を防ぐことができます。
- また、本製品はブリッジとして動作するため、ネットワークの設定変更はほとんどありません。



導入事例

- 既に200社以上に採用されています。
- 当社では、One Point Wallの提供だけでなく、同技術を活用し、Winnyを経由して流出したファイルを迅速に特定し、流出の規模や傾向、公開元のIPアドレスなどについてかなりの精度で判明させる調査も行っています。

会社情報

企業名:ネットエージェント株式会社

住所:東京都墨田区太平 3-11-10 NTKオオノビル4階

電話:03-5619-1243

資本金:6,090万円

事業概要:ネットワークセキュリティ監査、ネットワークセキュリティ製品の開発、ネットワークセキュリティコンサルティング、ネットワークシステムコンサルティング、不正アクセスの調査

代表者:杉浦隆幸

URL:<http://www.netagent.co.jp/>

設立:平成12年6月1日

SBIR補助金等概要

SBIR補助金等名:中小ITベンチャー支援事業に係る委託費(平成16年度)

交付機関:独立行政法人情報処理推進機構(IPA) <http://www.ipa.go.jp/>

採択テーマ:ブリッジ型ファイアウォール